



かしのっ子

令和7年度
学校だより 第11号
都城市立菫子野小学校
令和8年 1月27日
文責:校長 溝口 常彦

★「努力という名のくすり」で、自分を大好きになる3学期に!!★

輝かしい新春を迎え、子どもたちの元気な声が学校に戻ってまいりました。右の画像のように3年生の素晴らしい抱負の発表から始業式は始まりました。本年も、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願ひ申し上げます。

さて、いよいよ3学期のスタートしました。3学期は、一年の締めくくりであると同時に、次の学年への準備期間、いわば「ゼロ学期」とも呼ばれる大切な時期です。始業式では、子どもたちに「自分の成長を確かめ、自分をもっと好きになろう」という話をしました。

その一つの節目として、1月15日・16日に国語と算数の学力検査(CRT)を実施しました。私はこれを、単なるテストではなく、一人ひとりの一年の伸びを確認する「学習の健康診断」だと伝えています。健康診断ですから、結果の数値(点数)だけに一喜一憂する必要はありません。大切なのは、自分の得意なところを知り、逆に「ちょっと苦手だな」という部分に気づくことです。

その苦手な部分こそが、成長のための「宝物」です。そこを重点的に復習し、克服しようとする姿勢を、本校では「努力という名の、自分に一番効くくすり」と呼んでいます。苦い時もあるかもしれません、自分で自分の課題を見つけ、努力とうくすりを飲むことで、「わかった!」「できた!」という実感が生まれます。この成功体験の積み重ねこそが、子どもたちの自尊感情(自分を大切にする心)を育む搖るぎない土台となると信じています。

3学期の終わり、修了式や卒業式の日に、子どもたちが「自分はこれだけ頑張ったんだ」と胸を張って言えるよう、教職員一同、伴走してまいります。ご家庭におかれましても、結果だけでなく、そこに至るまでの小さな努力を、ぜひ温かく励まし、褒めてあげてください。(↑2月参観日にて)



★物語の世界に引き込まれた冬の朝のひととき★

1月21日、今年度最初となる「読み聞かせボランティア活動」が行われました。冬の澄んだ空気の中、ボランティアの皆様が選んでくださったのは、子どもたちの心にポツッと火を灯すような、温かくも深い4冊の物語です。

低学年の部屋:『ふまんがあります』(作:ヨシタケシンスケ)

子どもたちの絶大な支持を集めているヨシタケシンスケさんの人気作です。「どうしてお風呂はすぐ入らなきゃいけないの?」といった日常の不満に対し、大人が愉快な(?)言い訳で答えるお話。



子どもたちの反応:「あはは! あるある!」、「ぼくもそれ言いたい!」と、思わず笑い声が漏れていきました。

★1月22日(木) 子どもの声を聞く会★

庄内地区まちづくり協議会による『子どもの声を聞く会』が開催されました。小学校は6年生、中学校は2年生の代表児童が、自分の考えをしっかりと発表しました。詳しくは、HPへ。



★1~2月の主な行事★

★ 感染症対応等の事情により、変更等が生じる場合があります。

1/7日(水) 3学期始業式

7日(水)	すこやかアンケート	~9日(金)
9日(金)	くれよん号来校	←地区の方も貸出できます
13日(火)	命の大切さを考える日	
13日(火)	教育相談週間	~16日
14日(水)	第4回庄内地区小中一貫教育研修会	→全校4時間授業、給食後下校
15日(木)	CRT学力検査【国語】	
16日(金)	CRT学力検査【算数】	
20日(火)	なわとび練習開始	
27日(火)	クラブ活動見学【3年生】	



2/2日(月) 命の大切さを考える日

2日(月)	すこやかアンケート	~6日(金)
3日(火)	庄内中学校入学説明会*	
5日(木)	学校運営協議会	
9日(月)	教育相談週間	
10日(火)	新1年生入学説明会	
11日(火)	建国記念の日	
20日(金)	学校参観日	
23日(日)	天皇誕生日	
25日(水)	全学年5時間授業	
27日(金)	お別れ遠足(おべんとうの日)	



3/25日(水) 卒業式

26日(木)	3学期修了式【1校時】	
27日(金)	~4/7(火)	春休み



1月

菫子野小学校ホームページより

毎日、かしのっ子の学習や生活の様子を菫子野小ホームページに掲載しています。
スマホのカメラ機能からQRコードを読み取り、子どもたちの活動をご覧ください。
★☆菫子野小学校HPアドレス☆★ → <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1315/>

【菫子野小HP】



1月16日(金) 【1年生 生活科】冬の風となかよし！～手作りだこで校庭を駆け回りました～

冬の澄み渡る青空の下、1年生の元気な声が校庭に響き渡りました。今、1年生は生活科で「ふゆとなかよし」という学習に取り組んでいます。今回は、その中の「ふゆの あそびをくふうしよう」という活動で、自分たちで作った「たこ」をあげる体験をしました。

たこあげの前に、まずは自分たちでたこの準備です。白いビニールのたこに、思い思いの絵を描きました。

「私のたこは『どうぶつえん』なんだよ。ねこさんとゾウさんも描いたの」、「ぼくはライオン！強そうでしょ？高くあがりそう！」、「カラフルなハートと星をたくさん描いたから、空の上できれいに見えるよ！」

写真の中の子どもたちは、完成した自分だけのたこを誇らしげに見せてくれました。ライオンやネコ、キリンにカラフルな图形など、どれも個性的で、空に舞い上がるのを今か今かと待っているようでした。



1月23日(金) 学校を守る秘密のアイテムを探せ！～3年生が「防火設備調査」に挑戦しました～

3年生の社会科の学習で、学校内の消防・防火設備について調べる「校内防火設備調査」を行いました。「火事から学校のみんなを守るために、どんな工夫があるのかな？」そんな問い合わせから始まった今回の調査。子どもたちは探検隊さながらに、探検ボードを手に校舎内を巡りました。

普段、何気なく通り過ぎている廊下や教室。でも、よく見てみると「あ、ここにも！」、「あれは何？」と、たくさんの発見がありました。「ねえ、天井にあるこれ、煙を見つけるやつじゃない？」、「あっちの壁には赤いランプがついているよ。」廊下の高い位置にある煙感知器や、非常口を示す誘導灯など、子どもたちは一つひとつ見落とさないように地図へ書き込んでいきます。



1月26日(月) 限界はあるの？～5年生理科「もののとけかた」で深まる科学の目～

授業の冒頭、まずは自分の経験をもとに予想を立てました。板書には、子どもたちから出された鋭い気付きが並びます。「コーンスープの底に、とけ残りがたまっていたことがあるよ！」、「ココアも、お湯が少ないと残っちゃうよね。」、「だから、きっと限界はあるはず！」と、生活の中の「不思議」と理科の学習がつながった瞬間でした。一人ひとりがワークシートに予想を書いた後は、グループで意見交換。「入れすぎると透明にならなくなるから、やっぱり限りはあるんじゃない？」と、根拠をもって話し合う姿が印象的でした。

